

今、いちばん悩んでいること 「勉強のこと」が51.4パーセント

“子どもの声” “子どもの目”
“子どもの夢” アンケート調査まとまる

“子どもたちが、かかえている悩みや、大人に望みたいこと、そして大人になつたら、どんな職業につきたいのか” ……など「子どもの声、目、夢」についてこのほど市消費者運動連絡会（井出安江代表）が市内13校の小学校5～6年生、中学校1～3年生、高校1～2年生のべ600人を対象にアンケート調査を行いました。調査票は同会員

が対象校を訪問して調査票の記入を依頼、後日回収する方法をとりましたが、回収結果は予想外によく、600人中566人（うち女子295人）から回答が寄せられ回収率は94.3%の好成績でした。

またこの内訳は小学生244人（39.6%）、中学生217人（38.3%）、高校生125人（22.1%）となっています。調査の結果は次のとおりです。

子どもの声

【問い合わせ】あなたが今いちばん悩んでいることはなんですか。

「勉強のこと」が51.4%

【答】子どもたちがいちばん悩んでいることは、全体の51.4%にあたる291人が「勉強のこと」と答え、そして「将来のこと」が17.9%（101人）、「健康のこと」が10.6%の60人、「友達のこと」9.7%（55人）、「家庭のこと」3.7%（21人）の順になっています。

とくにこの調査で気づいたことは小学生に虚弱体質や太りすぎを気づかうが19%と意外に多く「健康」に対する心配ごとを訴えています。

【問い合わせ】悩んでいる理由はなんですか。

勉強のことで「むづかしい」が22.5%

【答】

- 「勉強のこと」と答えた291人中213人が回答を寄せ「むづかしい」が22.5%（48人）「できない」20.2%（43人）「成績が悪い」16.9%（36人）などを主な理由にあげています。
- 「友達のこと」と答えた55人中で34人がこれに答え「現在けんか中のため」35.3%（12人）「良い友

達がない」35.3%（12人）「仲良くなない」14.7%（5人）となっています。

- 「家庭のこと」と答えた21人中では13人が回答し、「兄弟げんかが多い」30.8%（4人）、「家族に病人がいる」15.4%などがあります。

子どもの目

【問い合わせ】あなたは、いま大人になにを望みますか。

「子どもの立場を

理解してほしい」が26.5%

【答】426人が回答をよせ、「子どもの立場を理解してほしい」というのが全体の26.5%（113人）ともっとも多く、中でも中学生が33%、高校生50%が理解してほしいと強く望んでいます。つぎに「あまり勉強、勉強といわないでほしい」13.1%（56人）「子どもにあまり口出ししないでほしい」13.1%（56人）などとなっています。

このほか「お小遣いを増やしてほしい」「うそをいわないでほしい」とか、「やつあたりしないでほしい」などがあげられています。



子どもの夢

【問い合わせ】あなたは、大人になったらどんな職業につきたいと思いますか。

男は「会社員」がトップ

女は「保母」が22%

【答】この問い合わせには469人（うち女子250人）が回答を寄せています。

男子生徒で一番多く希望があったものは「会社員」の21%（46人）、つづいて「スポーツ選手」15.5%（34人）そして「技能者」（大工、修理工）9.6%（21人）「公務員」9.1%、「建築設計者」7.2%などとなっています。

また女子生徒の場合をみると、「保母」に対する人気が多く全体の22%（55人）、ついで「理美容師」が14.4%、「教師」12%、「看護婦」11.2%、「事務員」9.2%が上位にランクされています。